

開講学科	基礎教育センター(総合デザイン工学科)		前橋工科大学 シラバス			
科目名	ドイツ語	標準対象年次	選択/必修	科目コード		
		2年次	選択	18002201		
担当教員	荒川 宗晴	単位数	学期	曜日	時限	
		2単位	前期	土曜日	1時限	
授業の教育目的・目標	ドイツ語の発音と文法の初歩を学ぶとともに、あいさつや会話などの基本も口頭で練習していきます。					
学科の学習・教育目標との関係	大学生として必要な教養と倫理観を身に付けてください。ドイツは、日本と同じように、もの作りの国でもあり、職人の親方は「マイスター」と呼ばれて、人々から広く尊敬を集め、社会的地位も高い存在です。英語だけでなく、ドイツ語で書かれた技術書も読め、ドイツのホームページにもアクセスし、職人たちともドイツ語の会話やメールで交流できるようにしましょう。					
キーワード	文法の基礎と会話力を身につけよう。					
授業の概要	ドイツ語は、文法というルールを学んだあとは、読み、書き、会話、聞き取りのいずれにおいても、そのルール通りに実行していきただけで誰でも正しいドイツ語を使えるようになる、そういう言葉です。才能やセンスは必要ありません。まずは、実際に発音し、練習問題に答えることで、そのルールをしっかりと自分の中に定着させていきましょう。教科書は、勉強のかたわら、ベルリンの町も案内してくれます。					
授業の計画	第1回： ドイツとドイツ語の概要 アルファベット 第2回： つづりと発音（つづりと発音は、毎回少しずつ勉強していきます） 第3回： 第1課 ブランデンブルク門（1）動詞の変化 語順 第4回： 第1課 ブランデンブルク門（2）sein（= be）の変化 第5回： 第2課 国会議事堂（1）名詞の性・数 格変化 第6回： 第2課 国会議事堂（2）haben（= have）の変化 第7回： 第3課 シュプレー川（1）複数形 第8回： 第3課 シュプレー川（2）複数形の格変化不規則動詞 第9回： 第4課 フンボルト大学（1）強変化動詞 werden と wissen 第10回： 第4課 フンボルト大学（2）命令形 人称代名詞 第11回： 第5課 ポツダム広場（1）前置詞1 第12回： 第5課 ポツダム広場（2）前置詞2 融合形 第13回： 第6課 カレーソーセージ（1）定冠詞類 第14回： 第6課 カレーソーセージ（2）不定冠詞類 nicht と kein 第15回： 復習とまとめ					
受講条件・関連科目	ドイツ語と英語は、もともとはひとつの同じ言葉でした。ですから、お互いに似ているところがたくさんあります。英語の知識はドイツ語の学習に大変役に立ちますので、英語の基本を復習しておいてください。					
授業方法	練習問題に解答し、少し慣れたら、ドイツ語の質問にドイツ語で答えることが中心となります。作文や聞き取りにもトライします。					
テキスト・参考書	B・ヴォンデ・石井学・石井寿子・保阪靖人・保阪良子『ベルリンに夢中』（同学社）					
成績評価	・授業への参加度（授業での解答、発表、質問など）（30%）・期末試験（70%）・注意事項（出席は取りますが、出席点といったものではありません。10分以上の遅刻は、欠席1となります）					
履修上の注意	教室で勉強したことを、あとで、どこかでちょっと思い返してみてください。すべてを思い出せなくてもかまいません。思い出せたところはとりあえずOKと考えて、もしあいまいなどころや忘れていたところがあったら、ちょっと教科書やノートを見返してみましょう。これをやると、何かが変わってくるはずですよ。					